

教員紹介

小柳 志津（コヤナギ シズ） 准教授

皆さんは将来どんな自分になりたいですか？ 今は漠然としたものしかないかもしれませんが、自分を成長させることに集中できる大学時代に、希望や夢やイメージを精一杯膨らませて、その姿に近づけるように一步步進んでください。

世界と関係する仕事がしたい！海外に出て何かしたい！と考えている人は、国際センターの行事やプログラム、活動などにどんどん参加して、イメージをより具体的なものにしながら、スキルや能力を身につけてほしいと思います。

海外留学や短期研修は楽しいことばかりではありません。つらいこと・大変なことの方が多いでしょう。でも、そういった経験が自分をより大きくしていきます。国際センターでは、皆さんの成長の場を提供していきたいと思っていますので、積極的に活用してください。

【専門・研究分野】

文化心理学、異文化コミュニケーション、文化接触論、高等教育の国際化

【研究業績 等】

* 論文・著書

「日本人引退在外シニアの対人交流：ホストとの対人交流促進・阻害要因の再考」(2012), 『異文化コミュニケーション』15号, 異文化コミュニケーション学会, pp33-49.

「東日本大震災直後の外国人留学生の行動分析～一時帰国する・しないを決めた要因は何か～」(2012), 『日本語研究』32号, 小柳志津、趙恩英、十市佐和子、天野桂、張海玲(共著), pp29-44.

「感情心理学からの文化接触研究：在豪日本人留学生と在日アジア系留学生との面接から」(2006), 風間書房, 平成17年度科学研究費(研究成果公開促進費)受給

「アジア系留学生にみる境界意識-文化規範が本質的に捉えられるのはなぜか-」(2005), 『異文化間教育』22号, 異文化間教育学会, pp80-94.

「文化と感情の関係：在豪日本人留学生と在日アジア系留学生との面接から」(2004), お茶の水女子大学, 博士論文

“Japanese students in Australia: Their adjustment to and satisfaction with their Australian study sojourn” (1999) , Royal Melbourne Institute of Technology 大学, 修士論文

* 招待講演

Japanese Communities in Transition Symposium (Monash University, 2010) “Interpersonal Interaction and Perceived Boundaries in intercultural contexts of Australia, Japan, and Thailand: the cases of Japanese international students and retired seniors”

メールアドレス: shizuwk ● tmu.ac.jp (メールを送信される場合は●を@に変換してください)

[大学ホームページ教員紹介\(リンク\)](#)